

今年も行ってきました しめ縄の出前授業

鹿浜いきいき館との3回目の連携活動があり、古高・春日の二人が活動を手伝ってきました。

1, 期 日：2018年12月27日（木）13：30～15：30

2, 場 所：鹿浜いきいき館ホール

3, 参加者：総数15名

内訳 高野小1人、鹿西小8人、鹿浜第一小4人、鹿浜五色桜小2人の、3年生～6年生

* リピータもいました。「去年は、腕を骨折し、自分でわらをなえなかったので、今年はぜひ参加し、自分の手でつくりたい」という希望を持って来てくれました。

4, 配慮したところ：

わらで縄をなう所が一番難しいところです。特に、しめ縄は、神様に捧げるない方で、「左よりになう」ということです。が、それにはこだわらず、右よりでも手でよりを掛けて交差していくことも「良し」としました。

もう一つは、パーツごとに進めるようにしました。一つの作業が全員出来たところで、次の作業に進みました。

なによりも、子どもの「やろう」という気持ちを持続させることです。それには、ていねいに・ゆっくり・一つ一つ完成させていくことが、このしめ縄作りには必要と、いままでの経験から推察しました。

5, 活動の様子：

やはり縄をなう所で難儀しました。それでも、左でよる子・右でよる子・手でよりをかけて交差していく子と、自分で出来る方法を追求していました。そうして、全員が、あきらめることなく仕上げることができました。ここまでの子どもたちの表情には険しいものがありました。が、いよいよ飾り付けに入る頃から、気持ちに余裕が出てきました。笑顔がでたりお隣さんに相談したりしている姿は、この活動の充実を物語っているようでした。

しめ縄飾りが完成し、最後のふり返りのワークシートに記入するときは、一人一人の気持ちをしっかり記入してくれました。

全員が達成感を十分に味わった2時間でした。お疲れ様でした。

6, 15人の感想は？

①すごくうれしかった。

しめ縄は とってもきれいだ うっとりだ

②さいしょのわらあみは大変だったけど、かざりつけは楽しかった。

しめなわは がんばって作る たいへんだ

③むずかしかったけど、なんとか完成させることができました。いろいろな事を学ぶ事もできました。

しめ縄は がんばりつくる えんぎもの

④わらをねじるのがむづかしかった。

しめ縄を ねじってかざり つくったよ

⑤わらをねじるのがむづかしかったけど、たのしかった。

しめなわを ねじってかざり つくったよ

⑥とてもたっせい感があって、楽しかったです。なうのが、つらかったです。

福来たる きれいで美しくし まん点だ

⑦きれいにできて、うれしい。

しめなわは むずかしいけど たのしいな

⑧わらをなうのがむづかしかったけど、楽しかったです。

むずかしい たのしかったの 作るのが

⑨かざりをおちないようにするのが大変だった。

かざりがね ぽろぽろおちる たいへんだ!!!

⑩わらをあむのがむづかしかった。かざりをつけるのがきまらなかった。

わらをあむ かざりをつける 大変だ

かざりつけ つける場所が きまらない

⑪きよねんはこっせつでできななかったけど、今年はできてよかった。

しめなわは むずかしいけど たのしいよ

⑫わらをなう時は、大変だったな。でも、無事できて、良かったなと思いました。

できた時 作って良かった 感じます

⑬わらをあみ いなほをかざり かざりをつける

⑭最初はいやでやめたかったけど、だんだんたのしくなった。

いろいろな物(植物)をならった。(わかった)

いろいろな たいけんしてね しめなわで

たのしいよ むずかしいけど しめなわは

⑮いろんなものを切って、楽しかった。

はるのがむづかしかった。

むずかしい 楽しかったよ 作るのが

しめ縄ができるまで

①右上のわらは、宅間農園で
栽培・乾燥したもの

②（右下）わらはのはかまや小葉
をとりのぞき、茎だけにした

③左側は、取り除いたはかまや
小葉



④茎だけにしたわらを、10～
15本にし、輪ゴムで止める

⑤それを水でしめらせ
一晩おく

⑥しめらせたわら束を、竹筒で
打ち、柔らかくする



⑦左よりにない、1本の縄にする

⑧輪にして、迎春の札や水引・
しで（紙垂）をつける

⑨さらに松・千両万両・稲穂
などの飾りをつけ、全体を
整える

